



平成 22 年 8 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 高 見 澤
 代表者名 代表取締役社長 高見澤 秀茂
 (JASDAQ・コード5283)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 大井 文成
 (TEL 026-228-0111)

通期業績予想の修正及び特別利益・特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 8 月 17 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正するとともに、特別利益及び特別損失の計上が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成 22 年 6 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	36,900	400	330	130	14.89
今回修正 (B)	37,614	466	296	180	20.86
増減額 (B-A)	714	66	△33	50	—
増減率 (%)	1.9	16.6	△10.3	39.1	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 6 月期)	38,013	384	312	226	25.93

平成 22 年 6 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	15,800	250	200	100	11.45
今回修正 (B)	17,450	367	313	242	27.99
増減額 (B-A)	1,650	117	113	142	—
増減率 (%)	10.4	47.1	56.6	142.7	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 6 月期)	16,781	292	196	176	20.18

1. 業績予想の修正理由

通期連結業績予想につきましては、請負工事事業等において、営業エリアの拡大による受注増加で、売上が予想を上回る見通しとなりました。利益面では増収により、営業利益は上回る見通しとなりましたが、経常利益につきましては、持分法損失の計上により予想を下回る見通しとなりました。当期純利益につきましては、下記の特別利益、特別損失の発生がありました。営業利益の増加により当初予想を上回る見通しであります。

また、通期個別業績予想につきましては、通期連結業績予想と同様の理由により、売上が予想を上回る見通しとなりました。利益面では増収により、営業利益、経常利益、当期純利益も予想を上回る見通しとなりましたので、修正いたします。

2. 特別利益の発生

過年度に計上した貸倒引当金戻入額により、連結で 135 百万円、個別で 147 百万円を計上いたします。

3. 特別損失の発生

個別、連結において、アスベスト撤去処理、PCB 廃棄物の処理費用の支出に備えるため、今後発生すると見込まれる金額について環境対策引当金繰入額 98 百万円を計上いたします。また、不採算部門の固定資産の減損損失 47 百万円を計上いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点での入手可能な情報に基づき判断したものであります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、この予想とは異なる場合があります。

以 上